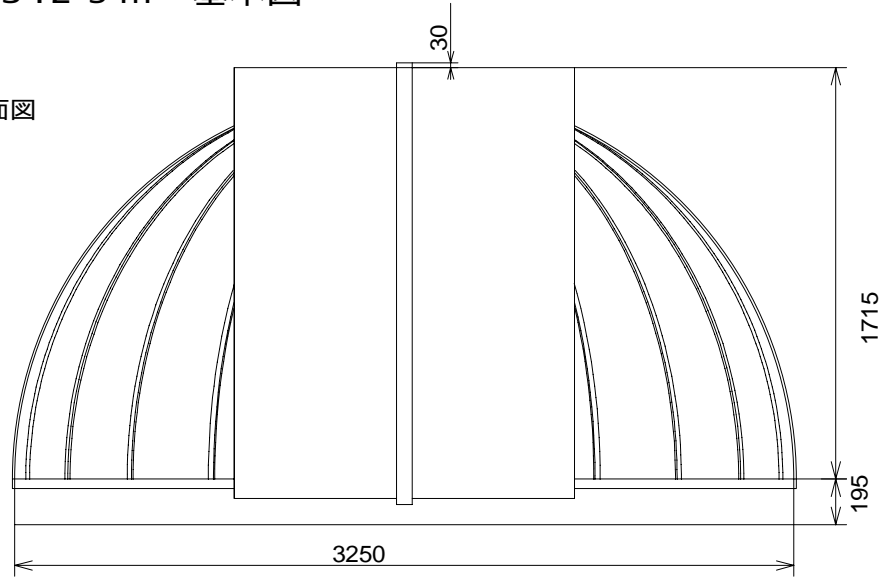
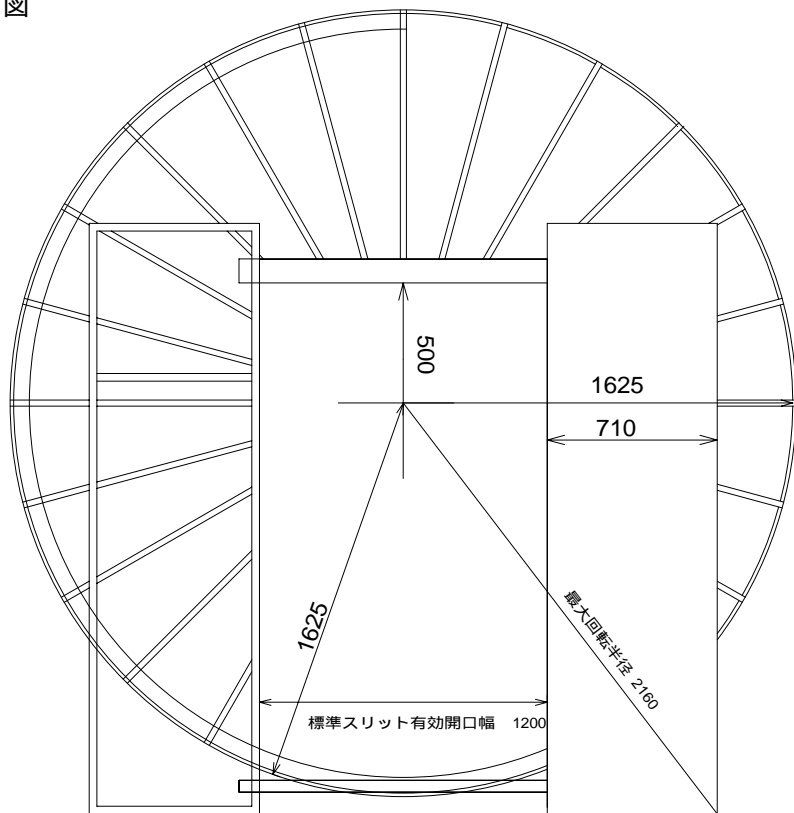


3.25m 基本図

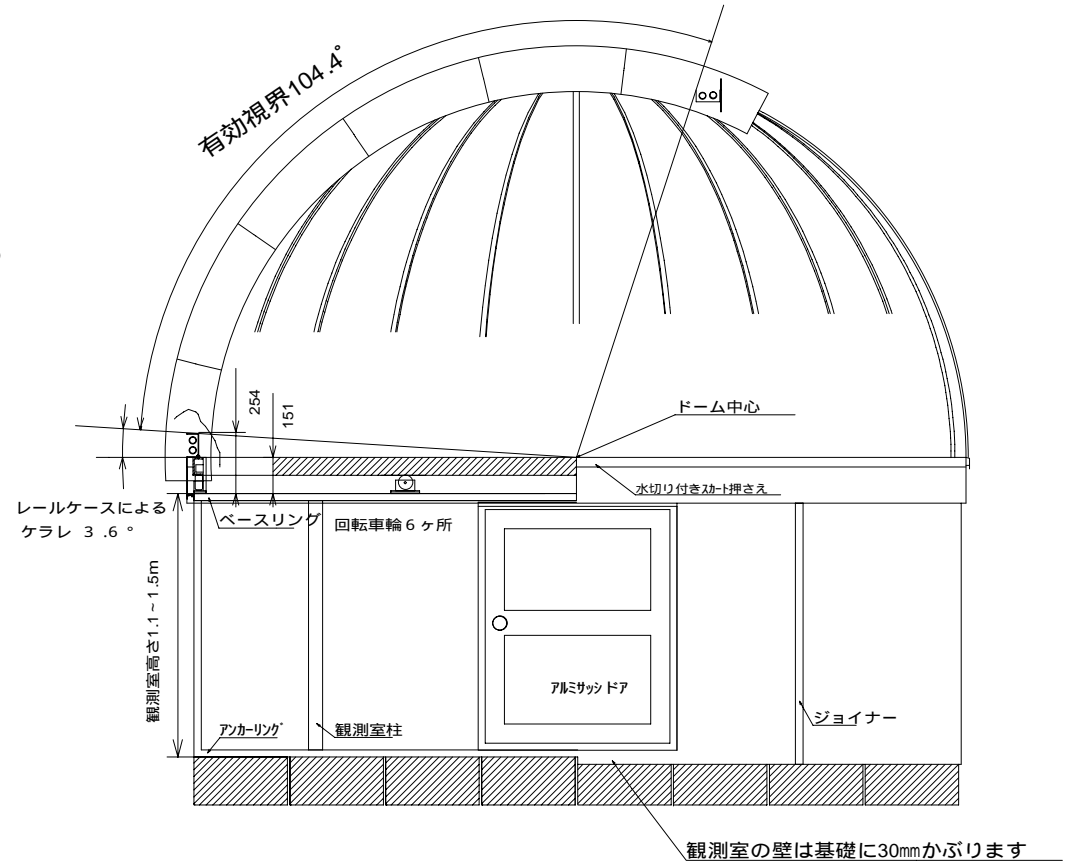
正面図



平面図



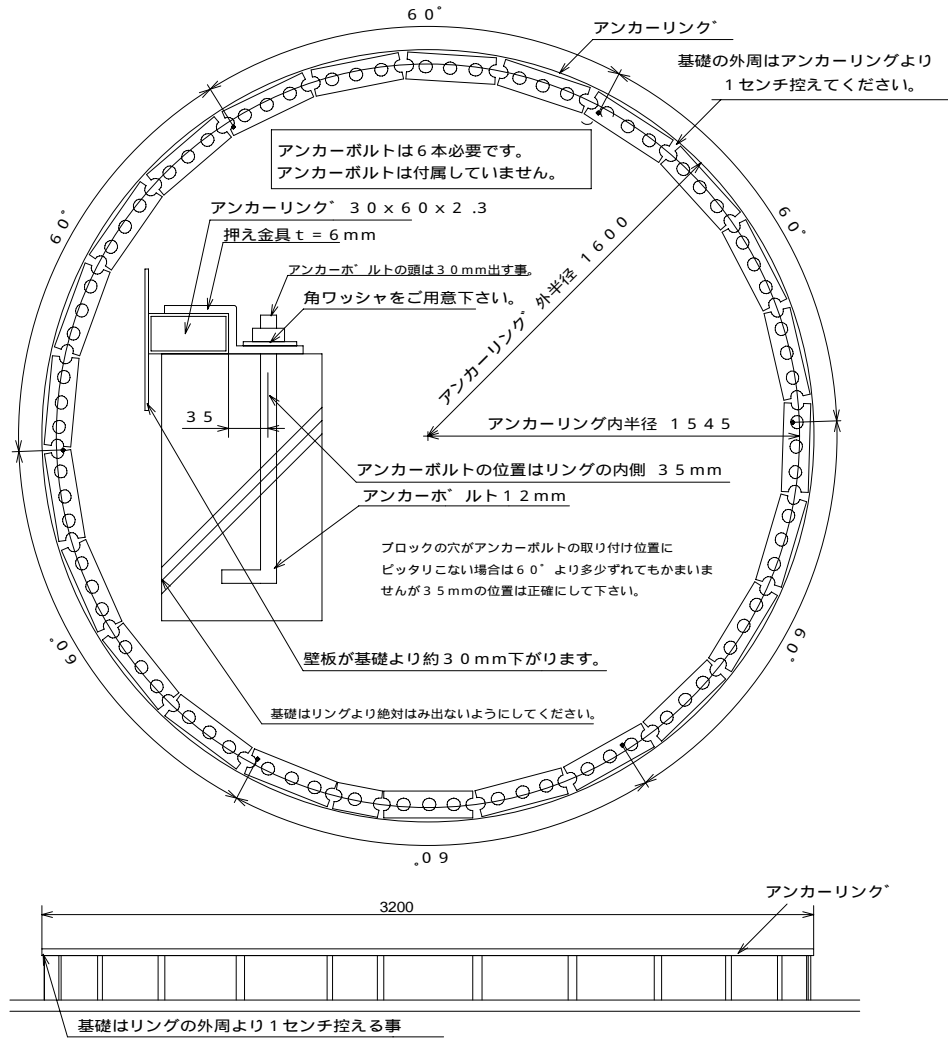
3.25m丸型観測室付き側面図



	ドーム仕様		観測室仕様
骨組み	軽量鉄骨製	骨組み	軽量鉄骨製
外装	18-8 (SUS304) ステンレス塗装仕上げ	丸型外装	カラー鉄板 0.8ミリ使用、ジョイナー-アルミ3 _u F B
骨組み塗装	鋼管は亜鉛メッキ仕上 その他の部分は常温亜鉛メッキ塗料ローバル使用	角型外装	サイジング 芯材 硬質発泡ウレタン 15ミリ
回転車輪	M C ナイロン製 60 6個	骨組み塗装	ドームと同じ
強風時固定金具	6個所	観測室重量	135kg
付属品	スリットワンタッチロック、ドーム固定ドライバー		
ドーム重量	405kg		
回転用モーター	オプション 100V・40W・1A		
開閉用モーター	オプション 100V・40W・1A		

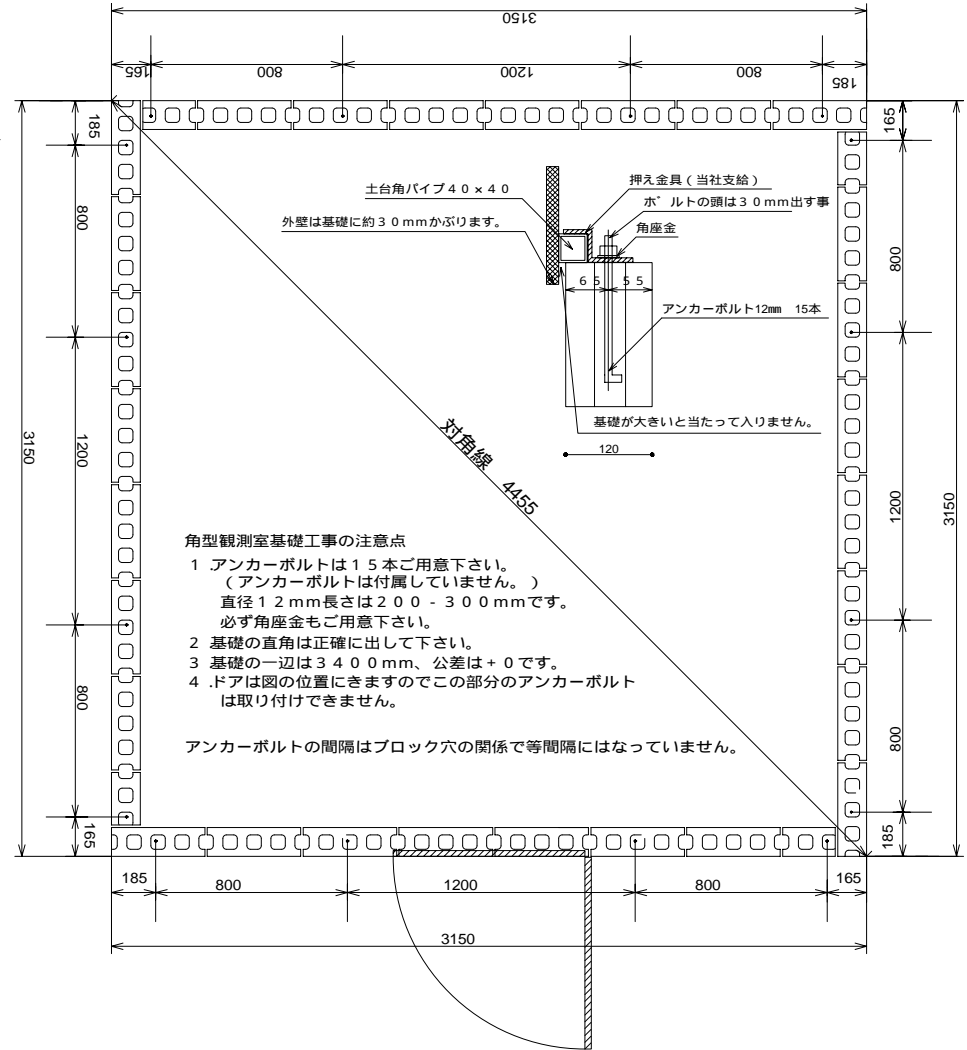
ブロック基礎参考図

3.25m丸型観測室参考図面



アンカーリングは前もって運送便で送ります。現物合わせで基礎工事をして下さい。

3.25m角型観測室参考図面

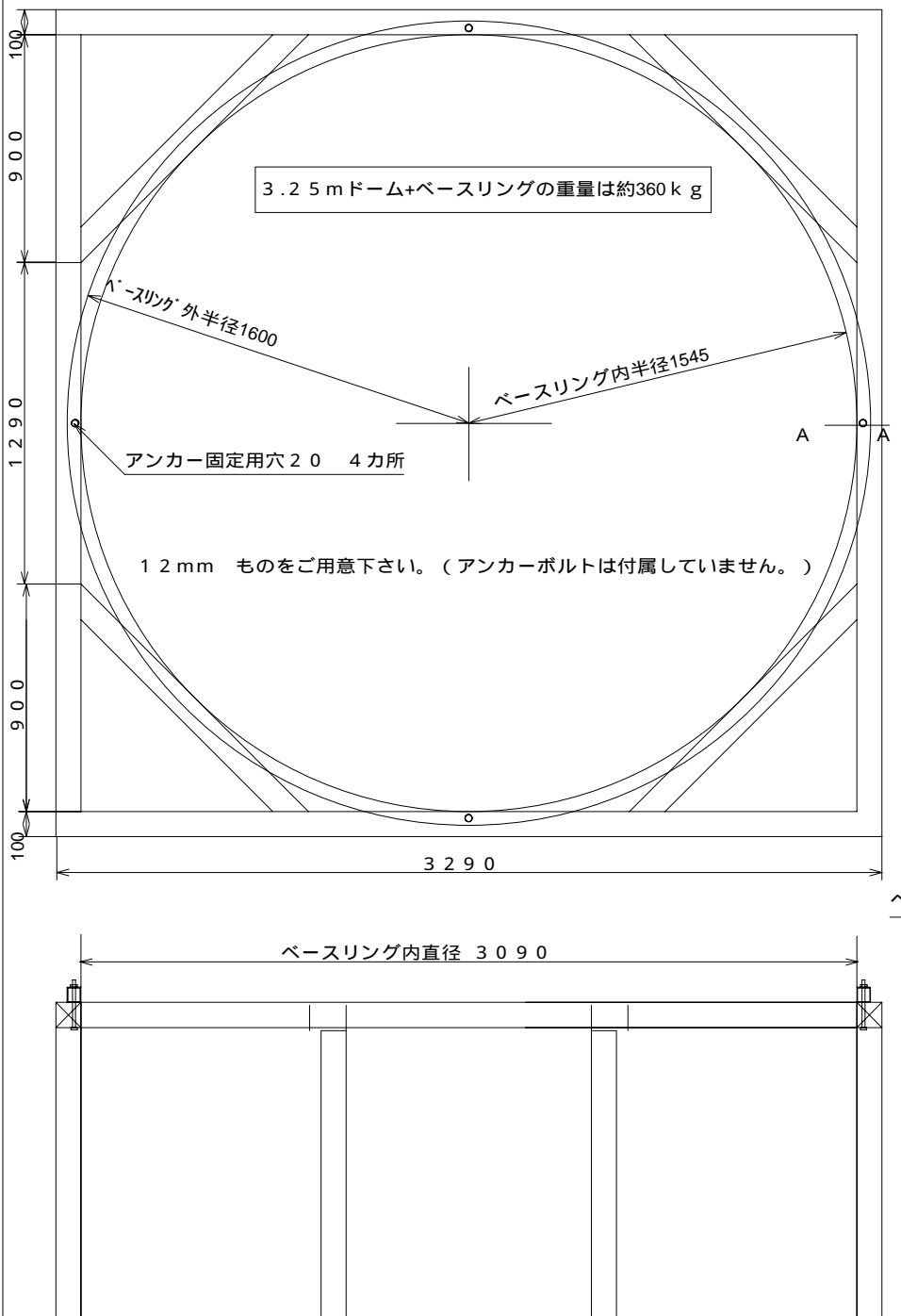


角型観測室基礎工事の注意点

1. アンカーボルトは15本ご用意下さい。
(アンカーボルトは付属していません。)
直径1.2mm長さは200 - 300mmです。
必ず角座金もご用意下さい。
2. 基礎の直角は正確に出して下さい。
3. 基礎の一边は3400mm、公差は+0です。
4. ドアは図の位置にきますのでこの部分のアンカーボルトは取り付けできません。

アンカーボルトの間隔はブロック穴の関係で等間隔にはなっていません。

木造建物取り付け参考図 3.25m



木造観測室製作上の注意点

1. まずこちらよりベースリング（外直径3200mmを3分割したものを）を現場へ送ります。
2. ベースリングにはアンカーボルト用の穴が4カ所ありますがアンカーボルトは付いていません。
3. ドームとの取り付けの注意点は断面図A-Aのスカートと板金養生の隙間です。図b
4. スカートと板金の隙間は15mm程度で板金繋ぎ目を立ちあげたりするとスカートが擦ります。
5. アンカーボルトは内部を最大限活用するため材木の芯を内側にずらしてありますが材木の芯に持ってきて差し支えありません。（内部は少し狭くなります）図a

